

～ 2015シンボルイヤーに向けた2014の取組み～

大阪都市魅力創造戦略の計画期間最終年度である2015年。これまで取り組んできた都市魅力創造施策を結集するとともに、オリンピックイヤーである2020年に向けたキックオフの年としても位置づけ、年間を通じて大阪の魅力を内外に発信する様々な事業を実施します。この「2015シンボルイヤー」に向けて、2014年より取組を開始しました。

大阪城まちづくり400年(大坂の陣400年天下一祭)

【概要】
2014年、2015年に大阪冬の陣、夏の陣から400年を迎えるのを機に、大阪の魅力を国内外に発信していくため、大阪城公園をはじめ、府域において大坂の陣400年天下一祭を実施し、府域全体への集客を図る。

【取組状況】
大阪冬の陣：H26(2014)年10月～H27(2015)年3月
(大阪城コアイベント期間：H26年10月1日～12月31日)
・第2回実行委員会を開催。冬の陣の実施計画案を公表(H26年6月11日)
・「冬の陣2014」として、大阪城公園内においてイベントを開催(H26年10月1日～12月31日)
(主なコンテンツ)「西の丸ドーム」、「侍ミュージアム・武将ホール」、「本丸ステージ」、「大坂の陣AR」など
また、府域を周遊する事業のイベントとして、大坂の陣ゆかりの地や史跡が多く存在する中河内地域で歴史ウォークを開催(大坂の陣ウォー!キング!!)
・府域や首都圏等において、事業PRを展開(市町村イベントや東京での観光展におけるPRなど)
・大坂の陣ゆかりの地をはじめとする府域各地における天下一祭参加事業実施の機運醸成
・第3回実行委員会を開催。冬の陣の実施報告、夏の陣の実施計画案を公表(H27年3月30日)

【これまでの成果】
大阪冬の陣 集客数 約169万人
(内訳)
・本丸エリア : 1,251,000人
(本丸ステージ、お祭り広場、大阪城おもてなし茶会、もと博レストラン、オフィシャルストア など)
・西の丸庭園 : 71,000人(西の丸ドーム: 12,000人 合戦祭り: 35,000人 など)
・極楽橋 : 36,000人(侍ミュージアム・武将ホール: 36,000人)
・太陽の広場 : 129,500人(太閤はんの大王号令!ご当地キャラ天下統一合戦: 16,000人 など)
・櫓の特別公開 : 26,900人
・大阪府域 : 175,400人
(「大坂の陣ウォー!キング!!(3回開催)」: 3,400人、府域参加事業: 172,000人)
・「大坂の陣400年天下一祭」への参加事業件数 298件
・経済波及効果: 5,998百万円
・テレビ放送広告換算額: 921百万円



10/20～12/7
西の丸ドーム



10/1～12/31
侍ミュージアム・武将ホール



10/18～10/19
大坂/陣合戦祭り



大坂の陣ウォー!キング!!

H27年2月15日(日) 東大阪市～八尾市
H27年2月22日(日) 大阪市平野区～八尾市
H27年3月1日(日) 柏原市～藤井寺市

水都大阪2015

【概要】
・2015年シンボルイヤーに、「水の回廊」や「水の東西軸」をステージとした「水都大阪2015」を開催し、世界に水都大阪の魅力を発信
(推進体制)
実施主体:「水と光のまちづくり推進会議」(大阪府、大阪市、経済界などで構成)
概要:公募により選定された3つのコアプログラムを中心に、民間が実施する様々な企画とも連携し裾野の広い取組みを展開
機運醸成を図るため、2014年度にコアプログラムの企画をプレ実施

【取組状況】
水都大阪2014
・中之島公園を中心としたプログラム(H26年9月21日開催)
中之島の水辺でinochiを体感する企画を展開(トップアスリートによるスポーツレッスン、水辺ヨガなど)
・ミナミ・道頓堀と中之島公園で展開するプログラム(H26年11月1日、2日開催)
水上ステージでの各種パフォーマンスやメジャーイベントとのタイアップ企画を展開
・水の東西軸に広がるプログラム(H26年11月15日開催)
水都大阪を題材にした謎解き宝探し企画

【これまでの成果】
水都大阪2014 来場者数:約107,000人 満足度:81%～87% 次回の参加意向:87%～97%

天王寺動物園開園100周年

【概要】
動物園開園100周年となる2015年をシンボルイヤーと定め、今後の動物園の認知度向上や動物園を核としたエリアの集客力向上に向けてさらなるアピールを行うため、同年秋に100周年を記念するコアイベントを行う。コアイベントについては、一過性のイベントではなく、継続的に天王寺動物園の魅力向上及び周辺地域のにぎわい・活性化につながる市民イベントを実施する。

【取組状況】
・100周年記念事業検討会開催、天王寺動物園100周年記念事業企画業務委託実施(H25年度)
・1月1日 開園100周年記念イベント実施、zoo friends会議開催
(zoo friendsとは、来園者の立場で、動物園の未来についてともに考える、動物園の「トモダチ」コミュニティであり、世代を超えて、自由な発想で動物園の未来について、ディスカッションをかさね、未来の動物園像を導きます)

【これまでの成果】
・開園100周年記念イベントに向けた積極的なプロモーションを実施。多くのメディアで100周年が紹介され、動物園への年間来園者数も、116万人(25年度) 136万人(26年度)に拡大

～ 2015シンボライヤーイベント ～

感動や興奮に出会える効果的なイベントの展開

大阪都市魅力創造戦略の計画期間最終年度である2015年。これまで取り組んできた都市魅力創造施策を結集するとともに、オリンピックイヤーである2020年に向けたキックオフの年としても位置づけ、年間を通じて大阪の魅力を内外に発信する様々な事業を実施します。

大坂の陣400年天下一祭(夏の陣2015)

2014年に引き続き、2015年に大阪夏の陣から400年を迎えるのを機に、大阪の魅力を国内外に発信していくため、大阪城公園をはじめ、府域において大坂の陣400年天下一祭を実施し、府域全体への集客を図る。

大阪城公園でのコアイベント

天下一の黄金の和船
大阪城御座船



4/25～9/30

金箔貼りの御座船(和船)で、大阪城内濠を遊覧するお楽しみ。

大坂城 天下泰平の灯



5/7～9

大坂夏の陣で大坂城が落城から400年、天下泰平の世が訪れたきっかけとなった日に、大阪がこれまで発展してきたことを祝して、灯を使って、今後の大阪の益々の発展を祈念。

大阪城人力車



8/2～23

歴史情緒あふれる人力車で、大阪城の観光スポットを案内。

重要文化財 櫓特別公開



9/19～23, 9/26・27

国内最大級の大開櫓、大阪城内最古の千貫櫓・乾櫓、比類のない石造りの火薬庫 始末蔵を期間限定で公開。

夏の陣 大阪城本丸新能



9/20～23

天守閣を背景に、大槻文蔵をはじめとする能楽界の重鎮から若手実力派能楽師 大槻裕一ら幅広い世代が同じ舞台上に立ち、幽玄の世界を繰り広げます。

大阪平成中村座



10/25～11/26

大坂の陣から400年という節目の年に、十八世中村勘三郎の遺志を受け継ぎ、中村勘九郎、中村七之助とともに「平成中村座」お馴染みの顔ぶれが再び大阪に帰ってきます。

府域の魅力発信事業

大坂夏の陣2015in万博



5/23, 24

・大坂の陣を語る歴史劇場
・府内に広がる食や特産品等の地域の魅力を一堂に発信
・来場者数38000人 参加市町村31

大坂の陣2015inKIX
(関西国際空港)



10/18

・大阪・関西の玄関口である開空で府域の魅力を発信
・市町村地域魅力発信ブース、市町村PRステージを設置

大坂の陣ウォーキング2015



10/31 11/7, 14, 28 12/5

・府内5コース [三島、北河内、中・南河内・大阪市、泉南地域]
・府内各地の史跡などの魅力スポットを周遊しながら、府内の歴史・文化等を体感

市町村等関連事業(例)



天王寺 真田幸村博
10/31 (大阪市)



太鼓×歌劇 大阪城パレティオン
-将星 真田幸村-
5/30・31 (大阪市)



道明寺合戦まつり
5/3 (藤井寺市)



だんじり彫刻から巡る 大坂の陣
8/30 (岸和田市)

「大坂の陣400年天下一祭」への参加事業件数 357件(平成27年7月末現在、累計)

水都大阪2015

オープニング・夏企画を展開



8/1・2

水都大阪2015の幕開けを飾るオープニングセレモニーや、様々なパフォーマンスを道頓堀川の水上で実施。



8/1～9

とんぼりリバーウォークの東西約200メートル間で、巨大な水しぶきを噴射する水と光のウォーターショー



8/15・16、21～23

新たな水辺拠点「中之島GATE」を中心に、Taishoリバービレッジとも船でつなぎながら、水都大阪の魅力を体感できるイベントを展開

今後、秋にかけて、中之島や道頓堀を中心に、大阪の水辺を盛上げ。

中之島と周辺の水面上を
舞台に水陸一体型イベント



10/31・11/1

さまざまな水上体験コンテンツを通して水都を楽しみながら、いのちの大切さを実感するイベントやフォーラムを実施

中之島と道頓堀が船で
つながるエンターテインメント



10/31・11/7・8

中之島や道頓堀にて、Halloweenイベントやリバーパレード、人気イベント(エココ町会議)とのタイアップ企画など、水辺や船を活用したエンターテインメントを実施

インバウンドも対象に
中之島でのクルーズ企画



10～11月実施予定

クルージングしながら水都大阪の魅力に触れる「リアル宝探し」を国内外の方を対象に実施

天王寺動物園開園100周年

天王寺動物園開園100周年を機に、動物園の魅力・認知度・専門性の向上、ならびに動物園を核として周辺エリアのにぎわい・活性化の創出をめざし、2015年の年間を通してさまざまなイベントを行う

・100周年記念イベント(10/3・4)

「100年今までありがとう。100年これからもよろしく。」をコンセプトに、100年間の感謝の気持ちを込めて、「ZOOコンサート」「ゾウとランチ」ほかお楽しみイベントを開催

・夏のナイトZOO(8/8～16)

100周年を記念してナイトZOOを初開催

・秋のナイトZOO(10/9～11)

夏に続き、秋の夜の動物たちの姿を知っていただくナイトZOOを開催

・アジア動物園シンポジウム(10/24)

アジアの動物園から専門家を招き、動物園の未来についてともに考える

「zoo friends」も参加して広域的な動物園の将来ビジョンを議論するシンポジウムを開催



夏のナイトZOO

～ 2015シンボライヤーイベント ～

感動や興奮に出会える効果的なイベントの展開

大阪都市魅力創造戦略の計画期間最終年度である2015年。これまで取り組んできた都市魅力創造施策を結集するとともに、オリンピックイヤーである2020年に向けたキックオフの年としても位置づけ、年間を通じて大阪の魅力を内外に発信する様々な事業を実施します。

大阪都市魅力創造プロジェクト

大阪のポテンシャルとパワーを国内外にアピールするとともに、大阪に対する誇りや愛着心（シビックプライド）を醸成するため、大阪が誇る文化や芸術など、大阪の知名度を高めるイベントや、大阪にゆかりのあるアーティストによるイベントなどを大阪市中央公会堂を中心とする中之島に結集し、集中的に展開。

【開催期間】平成27年9月18日(金)～11月23日(月祝)

9月

- 大阪ゆかりの著名人が集結した音楽、伝統芸能、お笑いイベント
- 声優によるトークショーや若者にに向けた音楽、ダンスなどの大阪発の舞台イベント

10月

- アジア諸国及び日本各地からクリエイター120組が集う
- 大阪ゆかりのアーティスト、企業家等が、勉強の楽しさや学ぶ喜びを啓発するトークイベント

11月

- 大阪出身のブルースシンガーが集結する大阪発のブルースのライブ
- 大阪の名所旧跡の写真や落語を活用する新しいオペラの公演
- 食にちなんだ映画と、大阪の食材とのコラボレーションイベント

・期間中、市町村と連携して、屋外において、府内各地域の伝統芸能の披露や地域PR・物販ブースを展開。屋内において、府内魅力発信コーナーを設置。

芸術文化魅力育成プロジェクト

アーツカウンシルの提言をもとに、異なるジャンルで大阪を中心に活動する事業者が、「伝統」をキーワードに協働で企画した大阪ならではの芸術文化事業を結集・発信。府内各地の文化事業を活性化させ、人材の発掘・育成、鑑賞者層の拡大などにより、文化振興の好循環を確立する。

【開催期間】平成27年10月2日(金)～11月10日(火)

【開催場所】大阪市中央公会堂及びその他エリア

「知る」プログラム

- 文楽をはじめとした上方伝統芸能の「ええとこどり」をまとめて短編上演
- 和楽器と現代舞踊の饗演など



「体験する」プログラム

- 現代アートパフォーマンス体験ツアー
- 文楽の床本等を題材にしたワークショップや地車囃子演奏体験など



「本物を見る」プログラム

- 大坂天満が舞台の時代小説「銀二貫」の世界観を再現するライブ
- 世界的な現代アーティストが制作した移動舞台上で、音楽、ダンス、クラシックのコラボレーション作品を屋外で上演など

おおさかカンヴァス2015

大阪のまち全体をキャンバスに見立て、アーティストの発表の場として活用し、大阪の新たな都市魅力を創造・発信しようとする事業。

H27年度は、海外を含む幅広い地域から113件の応募あり。シンボライヤー関連事業等と連携しながら、「水都大阪」の魅力を広く発信する斬新なアート作品（計8作品）を展開。

【開催場所】

中之島エリア・水の回廊

平成27年10月3日(土)

～10月12日(月・祝)

道頓堀

平成27年10月3日(土)・4日(日)

・16日(金)・17日(土)



(展示予定作品ラインナップ)



水中の便利屋



大阪コスプレ観光大使プロジェクト



保坂俊彦



カ石咲



Class株式会社



あかりバンク



スイッチ総研



今井杏奈

御堂筋オータムパーティ2015

シンボライヤーにふさわしいイベントとして、久太郎町3交差点から新橋交差点までのエリアを拡大して御堂筋の魅力を発信。

【開催予定日】平成27年11月29日(日) 14時～17時

イベント概要： F1・世界のスーパーカー集結等【久太郎町3～新橋交差点】

路上パフォーマンスや音楽ステージなど、大阪ならではのユニークな話題性のある

コンテンツを結集【新橋～難波西口交差点】

大阪・光の饗宴

「御堂筋イルミネーション2015」と「OSAKA光のルネサンス2015」をコアプログラムとし、大阪府域で展開する民間主体の光のプログラムと連携した「大阪・光の饗宴2015」を開催。

【開催期間】2015年11月29日(日)～2016年1月17日(日)

・シンボライヤー特別プログラムとして、以下の事業を実施

「御堂筋イルミネーション」を、淀屋橋交差点から阪神前交差点まで延伸し、御堂筋全域の約4kmの光で彩る。御堂筋イルミネーション開催期間中に、スペシャルデーとして、御堂筋を一定区間通行止めし、歩行者天国として開放。

